

2021年度 事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 こども緊急サポートふくしま

1 事業の成果

2021年度における当法人の活動は、福島市子育て援助活動支援事業（ファミリーサポート事業）の病児・緊急対応強化事業（下記①）と、その枠に入らない子育て支援事業（下記②③）を実施しました。また、下記①②③に係る新規従事者を養成する研修会を行いました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)実施人数	(D)受益対象者の範囲 (E)予定人数	事業費 (単位：千円)
①病児・病後児、障がい児を含む保育及び一時保育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児の預かり ・発熱・早朝・夜間等の緊急時の子どもの預かり ・宿泊を伴う子どもの預かり ・上記に伴う送迎 	日時：通年 場所：福島市内 人数：46名	登録：217名 子供：582名	基本プラン 9126千円
②子育てに関する困りごと相談などの子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と子育ての両立を応援する ・保護者がゆとりを持って子育てが出来るようにサポートする ・学校や学童等の送迎 	日時：通年 場所：福島市内 人数：46名	登録：47名 子供：1664名	プレミアムプラン 901千円
③家族及び保護者自身の心身の健康を促進する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・産前産後の家事支援 ・保護者のリフレッシュ ・保護者の通院（歯医者等）や病気時の支援 	日時：通年 場所：福島市内 人数：46名		

(2) その他の事業

スタッフ会員養成研修会 2021年10月25日から10月28日 経費152千円

補足：Cは子育て支援に係るスタッフ会員数（新規会員見込み含む）

（①と②③に係るスタッフは同じであり、46名×3事業の意味ではない）

Eは登録している親の数と、利用した子どもの延べ人数

①. 病児・病後児、障がい児を含む保育及び一時保育事業について

別称：福島市委託事業または基本プラン

1. 病児預かり 2. 前日・当日の急な預かり+送迎 3. 早朝・深夜の預かり 4. 宿泊を伴う預かりを実施しました。登録者は217名。利用した子どもの数は延べ582名。

8月の病児預かり事例。1.5歳の女の子。熱が38.5℃の為、行政指導では預からない方が無難ラインですが、小児科で受診済みという事でスタッフ宅にて支援。水分補給を多めに。食欲もあり、昼食後は熱が36.5℃に下がり、母親が迎えに来た時には元気になっていました。

2月の病児預かり事例。3歳男の子。平熱ですが風邪気味なので、母親の要請によりスタッフが付き添いで病院受診代行。スタッフ宅では、おもちゃ遊び、昼食、お昼寝。起きて第一声が「よし、これでママが来る」でした。お迎え時はハイテンションで、お母さんの方が驚いていました

1月の急な預かり事例。母親はワクチン接種後の副反応が心配で、生後2ヶ月の男の子の預かり。3時間ごとに指定された時間にミルクを与えると、しっかり飲んでいました。飲んだ後は、30分程度の短い睡眠を繰り返し、起きるたびにオムツ交換しました。起きている間は、ピアノの音に興味を示し微笑んでいました。

9月の早朝預かり事例。1.2歳の男の子。寝たままお預かりして、そっと布団へ。8時頃に起きる時もあれば、10時頃に起きる事もありました。少し歩ける年齢になったので外を散歩すると、電車と車が好きな子だと分かりました。おもちゃも乗り物系を好みます。

10月の宿泊預かり事例。3歳男の子。子どもは元気ですが、母親がダウンの為、20時からの預かりでした。母が心配で1時間ほど寝付けないう様子でした。翌朝、朝食後はお昼まで散歩、犬と遊ぶ等で過ごし、その後、母親が迎えに来ました。

12月、3歳と4歳兄弟の宿泊預かり事例。お母さんは夜勤です。おもちゃで遊び、アイス屋さんごっこ、ボール遊び等々、夕飯前も夕飯後も寝るまで遊んでいました。翌朝は7時に起床して朝食。その後、遊んでいる間に母親が迎えに来ました。

	病児預かり	宿泊を伴う預かり	急な預かり	送迎	計
4月	3	3	42	6	54
5月	2	0	26	9	37
6月	6	1	19	10	36
7月	10	2	22	14	48
8月	15	1	33	4	53
9月	11	0	33	14	58
10月	3	1	33	22	59
11月	3	1	20	17	41
12月	1	2	27	16	46
1月	4	0	24	15	43
2月	2	1	23	18	44
3月	7	0	37	19	63
計	67	12	339	164	582



②子育てに関する困りごと相談などの子育て支援・③家族及び保護者自身の心身の健康を促進する事業

別称：委託枠外事業または独自プラン・プレミアムプラン

基本プラン1～4以外の支援。具体的には、緊急性が低い子どもの預かりや送迎。産前産後の家事支援。保護者のリフレッシュまたは保護者が美容院、冠婚葬祭、習い事、買い物等の所用がある場合。保護者が歯医者等に通院または病気の際の子どもの一時預かり等を行いました。登録者は47名。利用した子どもの数は延べ1,664名。

産前の家事支援事例。4月初旬、つわりが酷く、子どもの送迎と家事の手伝い依頼があり、週1で習い事からの送迎と食事作りサポートをしました。4月は7日間。5月は19日間。6月は体調が良くなったので利用は少なくなりましたが、「今後も継続的に利用したい」と希望がありました。

産後の家事支援事例。11/18、産まれた赤ちゃんが退院して自宅へ。期間中、買い物から任される事があり、スタッフがメニューを考えます。連続して鰯が安い日があり、アジフライ、鰯のマリネ等々を作りましたが「あのオバちゃん、アジ料理しか出来ない」と言われそうなので、タラのから揚げ、ホタテのバター焼き、野菜炒め等々、色々つくりました。と報告がありました。

春・リフレッシュでの利用事例として、生後5ヶ月の子をスタッフ宅で2.5時間預かりました。「最近、睡眠不足で、ぐっすり眠れて良かった。ありがとうございます」と喜ばれました。生後5ヶ月では、親に対して気を使えないのは当然であり、自己都合で時間関係なく寝たり起きて泣いたり想像されます。そこで、短時間でも落ち着いて休憩できれば親も元気になれる事でしょう。

2月の定期的な預かり事例。土・日・祝日の朝から夕まで、月5回ほど利用したのは、6歳女の子と3歳男の子の姉弟。2月11日は大雪でしたので外遊びは出来ず、室内でボール投げ、かくれんぼ、折り紙をしていました。この子たちは何をしたいかを提案してくるので、意見を聞きながら対応しています、と報告がありました。

1月の障がい児支援事例。月12回ほど送迎で利用している5歳男の子。少し発達障害があるので、放課後デイサービスに通っています。そこから、自宅に送る途中、母親の許可を得て図書館に寄りました。本が好きな子で、司書さんに選んでもらい何冊も借りて帰ります。そして、母親が帰宅するまで本を読んで過ごします。

障がいのある中学生支援事例。1月は週4回ほど学校へ送迎。昨年の4月から定期利用しており、ゆっくりとした声掛けを心がけています。うまく話せない子ですが、歯をカチカチと鳴らして表現する事を最近覚えました。

	預かり	送迎	家事支援	託児	その他	計
4月	36	79	11	0	0	126
5月	44	74	20	0	0	138
6月	63	105	11	0	0	179
7月	57	101	5	0	0	163
8月	37	62	8	0	0	107
9月	46	75	18	0	0	139
10月	49	71	25	0	0	145
11月	42	74	24	0	0	140
12月	51	82	16	0	0	149
1月	29	75	12	0	0	116
2月	43	77	17	0	0	137
3月	37	79	9	0	0	125
計	534	954	176	0	0	1664

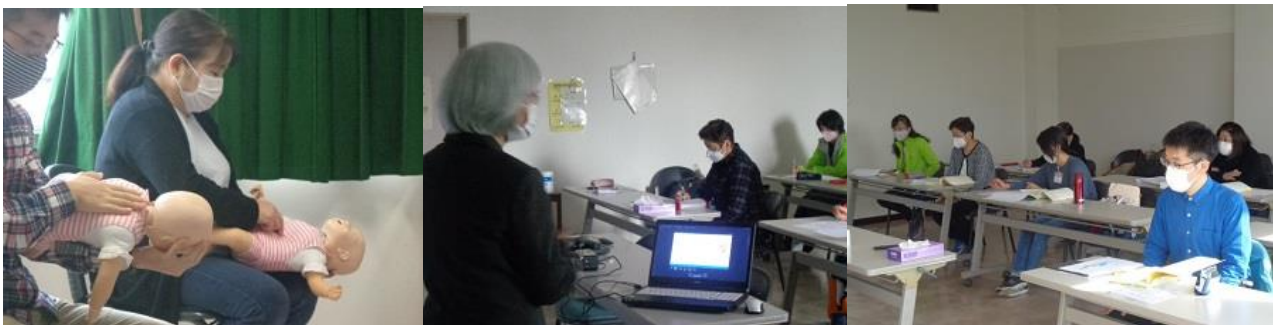


新規スタッフ会員養成研修会について

養成研修会の内容は、活動中の補償保険適応との兼ね合いで、女性労働協会が規定する内容になります。
心の発達とその問題・保育の心・小児看護の基礎知識・子どもの遊び・安全と事故・子どもの栄養と食生活・
身体の発達と病気など全24時間。その内容を2021年10月25日、26日、27日、28日の全4日、場所・福島市市民会
館で行い、参加者6名、修了者6名（主に50歳代）。聴講生（既修了者）5名でした。

参加者アンケートの結果

参加動機として、福島市ファミリーサポート経由2名、リビング新聞経由1名、知人の紹介3名。感想（自由表
記）では会場が寒かったという声がありました（会場の方で暖房は11月から使用という規定があり、各自での
防寒対策は伝えてありました）他、勉強になりましたの声が複数でした。
自身がやってみたいことは、母親の悩み相談、家事支援の声がありました。



「ありがとう」と言われる
活発に働かれていますか？
新規スタッフ会員養成研修会を
実施します（お母さん応援です）

年齢・資格は不問です
地域の活動の一助となる
高は必要です。

お問い合わせ
TEL 024-597-6966
FAX 024-597-6966

開催日：10月25～28日
開催場所：福島市市民会館

たまたま子育ての悩みを解決するきっかけになる

NPO法人こども緊急サポートふくしま
TEL 024-597-6966
<https://sapofuku.web.fc2.com/>